

読売新聞 きょう（2月21日）のイチ押し

一面など バイデン氏 キーウ訪問

米国のバイデン大統領は20日、ウクライナの首都キーウを事前の予告なしに訪問し、ウオロディミル・ゼレンスキー大統領と会談しました。

- ★バイデン氏がウクライナを訪問したのは、ロシアが昨年2月24日にウクライナ侵略を開始した後では初めてです。これまでは、ロシアへの過度な刺激を避けるため、同国訪問には慎重でしたが、対露連帯を強調し、今後もウクライナを最大限支援する姿勢を示す狙いがあります。
- ★バイデン氏は会談の中で「(侵攻から)1年後、キーウは持ちこたえ、ウクライナは持ちこたえ、民主主義は持ちこたえた」と述べて国民をたたえ、同国に対する5億ドル（約670億円）規模の追加支援を表明しました。

一面など 漫画家・松本零士さん死去

壮大なロマンあふれるSF作品で知られた漫画家の松本零士さんが13日、急性心不全のため死去しました。85歳でした。福岡県久留米市生まれ。1950年代は少女漫画家として、60年代半ばには少年・青年漫画に活躍の場を広げました。74年放送開始のテレビアニメ「宇宙戦艦ヤマト」では人物デザインとメカ設定で参加し、77年に映画版が大ヒット。代表作「銀河鉄道999」は、少年・星野鉄郎と謎めいた美女メーテルとの宇宙列車の旅を詩情豊かに描きました。社会面や文化面では、デビュー以来の作品が形作る松本さんの「宇宙」について、ゆかりの人の声も交えてつづっています。

他紙と比べて

3月開催の世界・ベースボール・クラシック（WBC）に向け、宮崎でキャンプ中の侍ジャパンは第1クールを終え、20日は休養日。ですが、本紙スポーツ面の記事は休みとせず、様々な共通項を持つ代表選手のつながりに注目し、関連図にまとめています。たとえば、30歳で大会を迎える1992年度生まれは4人で、年度別では最多です。岩手出身で高校時代に球速160キロを出した選手が2人、大分出身の同い年も2人います。ユニークなところでは、シンガー・ソングライターのあいみょんさんのファンが3人おり、「ユーキャン新語・流行語大賞」の年間大賞者受賞は4人もいます。それぞれ誰なのか、朝刊で確かめてみてください。